

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2005 年 1 月 20 日 (20.01.2005)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2005/005665 A1

(51) 国際特許分類⁷: C12Q 1/68,
G01N 33/50, A61K 48/00, A61P 3/04

研究所内 Ibaraki (JP). 小林 勉 (KOBAYASHI, Tsutomu)
[JP/JP]; 〒3002611 茨城県つくば市大久保 3 番地 萬有
製薬株式会社 つくば研究所内 Ibaraki (JP).

(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/009834

(22) 国際出願日: 2004 年 7 月 9 日 (09.07.2004)

(74) 代理人: 長谷川 芳樹, 外(HASEGAWA, Yoshiki et al.);
〒1040061 東京都中央区銀座一丁目 10 番 6 号銀座
ファーストビル 創英国際特許法律事務所 Tokyo (JP).

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願2003-196154 2003 年 7 月 11 日 (11.07.2003) JP

(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が
可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR,
BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM,
DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU,
ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS,
LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA,
NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE,
SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US,
UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 萬有製薬
株式会社 (BANYU PHARMACEUTICAL CO., LTD.)
[JP/JP]; 〒1038416 東京都中央区日本橋本町 2 丁目
2 番 3 号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 小谷 秀仁
(KOTANI, Hidehito) [JP/JP]; 〒3002611 茨城県つく
ば市大久保 3 番地 萬有製薬株式会社 つくば研究所
内 Ibaraki (JP). 板谷 啓 (ITADANI, Hiraku) [JP/JP]; 〒
3002611 茨城県つくば市大久保 3 番地 萬有製薬株式
会社 つくば研究所内 Ibaraki (JP). 荒木 啓充 (ARAKI,
Hiromitsu) [JP/JP]; 〒3002611 茨城県つくば市大
久保 3 番地 萬有製薬株式会社 つくば研究所内 Ibaraki
(JP). 高橋 和彦 (TAKAHASHI, Kazuhiko) [JP/JP]; 〒
3002611 茨城県つくば市大久保 3 番地 萬有製薬株式
会社 つくば研究所内 Ibaraki (JP). 諏訪 博昭 (SUWA,
Hiroaki) [JP/JP]; 〒3002611 茨城県つくば市大久保
3 番地 萬有製薬株式会社 つくば研究所内 Ibaraki (JP).
小田 桐 奈央 (ODAGIRI, Nao) [JP/JP]; 〒3002611 茨城
県つくば市大久保 3 番地 萬有製薬株式会社 つくば研

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可
能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD,
SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY,
KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG,
CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE,
IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF,
BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN,
TD, TG).

添付公開書類:

- 国際調査報告書
- 電子形式により別個に公開された明細書の配列表部
分、請求に基づき国際事務局から入手可能

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される
各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: METHOD OF EVALUATING COMPOUND EFFICACIOUS IN TREATING OBESITY

(54) 発明の名称: LCEによる肥満治療に有効な化合物の評価方法

(57) Abstract: In examining obesity or leanness, the examination is made based on the expression level of LCE gene or its protein in a test tissue or a test cell, a polymorphism in the gene or the like. In evaluating a compound such as screening a remedy for obesity or leanness, the evaluation is made with the use of the characteristics of the LCE gene or its protein.

(57) 要約: 肥満又は痩せの検査において、LCE遺伝子又はタンパク質の被検組織又は被検細胞における発現レベ
ルや、当該遺伝子における多型等に基づいた検査をする。また、肥満又は痩せの治療薬のスクリーニング等をはじ
めとする化合物の評価において、LCE遺伝子又はタンパク質の性質を利用して当該評価をする。